

沖の島集落活動センター「妹背家」(宿毛市)

拠点施設
情報

沖の島開発総合センター
宿毛市沖の島町母島1003



○ 主な活動内容

〈売店の運営〉

○島のコンビニ「妹背家(いもせや)」の運営
一日二便の定期船は、天候によって運航休止することもあり前！

買物に不便な島の課題を解消するための施設として島の方々が協力して店番をしています。

島のTシャツを是非お土産に！

営業時間：15：00～16：30(月・木定休)



〈観光活動〉

○レンタサイクルの貸し出し

沖の島は、山も海も楽しむことができ、たくさんの絶景が広がっています！

電動自転車の貸し出しもしていますので、ぜひ沖の島の絶景スポットを巡ってみてください！(白岩岬公園、国見ヶ砦など)

※予約をすればスローモビリティ(電動カート)も使えます



〈イベントの運営〉

○季節に応じたイベント企画

島の観光協会と連携し、沖の島を満喫できるイベントを開催しています。

食や自然など島の魅力を存分に感じることができるイベントです。ツアーになっているので行ってみたいけど何をしたらいいかわからないといった方にもおすすめです。

※R8年度は夏頃に開催予定！



開設時期	H28.4.1
運営主体	沖の島集落活動センター
構成集落	母島、弘瀬、古屋野、長浜、久保浦
人口・世帯数	122人・78世帯 (R8.2月末時点)

地域の自慢

有人離島で、絶景スポットが多数存在！非日常の世界が広がっており、ゆったりした時間を過ごすことができます。

釣りやダイビングも盛んで、シーズンには毎日出ている定期船が増便され、多くの観光客で賑わいます。

○ 地域のこれから

沖の島には、離島としての強みや文化、素晴らしい自然など、活かせる資源がたくさんあります。

沖の島の島民が主体となって、それらを活かした新たな活動を行うことで、関係人口の拡大につなげ、島民も島に住んでいて良かったと思える、魅力ある地域を目指します。

○ 活動への思い

進む高齢化や人口減少には歯止めがかからない現状ではありますが、流入人口の増加を図る中で、未来への可能性を模索していく所存です。

(会長：松本)

